



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第3週報 No. 1986 2017年(平成29年)7月21日 第1986回 例会記録 7月28日発行

本日〈7月28日〉のプログラム

- ◆斎 唱 「手に手つないで」「友達になろう」
- ◆献 立 シーフードピラフ
- ◆卓 話 新年度挨拶
広報・IT、R情報・研修、R財団、米山、戦略

「**本日のBGM**」
アルバム「アヴェ マリア／祈りのハーモニー」より



PHOTO 長井 章 会員

司 会 金森 欣一 副幹事

ビジター紹介 中山 美歌 様

点 鐘 矢野 修二 会長

誕生日祝 天野 公史 会員(7月22日)

斎 唱

「それでこそロータリー」「友達になろう」
ソングリーダー：加野 亮一 会員



四つのテスト 赤堀 和人 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 曹 莹 様(米山学友)
陳 秋 華 様

2017-2018年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー：
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢 野 修 二	会 計	白 井 康 夫
会長エレクト	天 野 公 史	副 会 計	飯 田 泰 之
副 会 長	田 中 龍 太 郎	S A A	茂 木 知 子
副 会 長	河 野 明 光	副 S A A	加 藤 仁 昭
幹 事	白 鳥 厚 夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金 森 欣 一	クラブ会報	長 井 章

会長報告 矢野 修二 会長

・7月度定例理事会報告

委員会報告

親睦活動委員会 委員長 岡部雄一郎

8月5日（土）弁天橋を13時に出発で、屋形船での納涼会を開催致します。ご家族・ご友人お誘いあわせの上、ご参加のほどよろしくお願ひ致します。

横溝 亘君 本日、所用の為、早退させて頂きます。

岡部雄一郎君 昨日のゴルフ参加の皆様、お疲れ様でした。田中さん、優勝おめでとうございます。

加藤仁昭君 ①昨日のゴルフ同好会、暑い中お疲れ様でした。須永さん、お世話になりました。②矢野会長、40周年おめでとうございます。

7月21日	14件	29,000円
本年度累計		149,000円

出席報告 濵谷 高弘 出席委員

会員総数	50名	(32+18)名	
出席会員数	40名	(25+15)名	
出席率		85.11%	
ゲスト	2名	ビジター	1名
前回補正後	88.64%	前々回補正後	91.49%

スマイルボックス 加藤 仁昭 副S A A

天野公史君 誕生日祝い、ありがとうございます。これで先輩方の仲間入りが出来ました。秀樹感激、公史還暦！

矢野修二君 ①米山学友 ソウエイさん、ようこそいらっしゃいました。社長 陳秋華様、ようこそいらっしゃいました。②当社創業40周年記念祝賀にたくさんの皆様においで頂き、ありがとうございました。

吉田隆男君 ①昨日は須永さん、ゴルフお世話になりました。②岡部さん、ご指導ありがとうございました。③中野さん、お世話になります。

月山 勇君 昨日のゴルフコンペ参加の皆様、極暑の中、お疲れ様でした。それにしても吉田さん、ハンデ戦でしたら優勝・・・残念。

江森国一君 昨日のゴルフコンペでは、幹事の須永さん、お世話になりました。

伊東英紀君 暑い日が続きます。体に気を付けて下さい。

山田正憲君 ①ソウエイさん、お久しぶりです。元気そうですね！②茂木さんに“薬貰わなきゃ”と言ったら、事務局の田中さんから“山田さんの薬？”と言われました。うちの犬のです。

植田清司君 ソウエイさん、ようこそいらっしゃいました。例会を楽しんで下さい。

白鳥厚夫君 先日の神奈川東R Cゴルフ参加の皆様、お疲れ様でした。加藤さん、須永さん、お世話になりました。田中さん、幹事役就任ありがとうございます。

須永久一君 昨日のゴルフコンペへご参加の皆さん、大変暑い中でのコンペでしたが、何事もなく無事終了することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

田中龍太郎君 昨日のゴルフコンペご参加の皆様、お疲れ様でした。幹事の須永さん、ありがとうございました。優勝してしまいました。

新年度挨拶

◆出席委員会 委員長 山田 正憲



本年度、矢野会長は重点指標の一つとして「諸会合の活性化」を掲げ、例会を始めクラブ協議会やクラブフォーラムなどのクラブ事業と地区大会・IM・地区研修協議会などの地区事業にも積極的に参加することを求めています。そのため、会長のクラブ指標にある「会員への声掛け」を委員会メンバー全員で積極的に行うつもりです。

また、年間を通して例会のホームクラブ100%出席会員と最高出席率の会員を表彰したいと考えています。

一年間、会員の皆様のご協力のもと精一杯頑張りたいと思います。

◆職業分類・会員選考委員会 委員長 吉田 隆男



本年度、職業分類・会員選考委員会委員長を務める吉田です。前年度におかれましては、加藤会員増強委員会委員長、澁谷職業分類・会員選考委員会委員長の下、5名の新会員入会の会員選考がなされ、立派な実績が残されました。本年度もロータリアンにふさわしい新会員の会員選考をしていきたいと思います。

さて、職業分類・会員選考委員会は、クラブ細則第10条・第2節・(b)により、新年度に入り次第早めに委員会を開催し、地域社会の職業分類調査を行います。その調査を踏まえ、充填未充填職業分類表を作成致します。

国際ロータリー定款によりますと、会員数が51名以上のクラブの場合、同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の10パーセントを超えない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができるとなっていますが、バランスのとれた会員構成とする事が求められている事を、忘れてはいけないと思います。

次に会員選考にあたっては、会員に推薦された全ての者を個人的な面から、次の事などを踏まえて検討致します。

1. 有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者、法人会員、支配人のいずれかであるかどうか
2. 専門職務あるいは地方代理店や支店において、管理職を務め重要な地位にあるかどうか
3. 上記1, 2の地位から退職した人であるかどうか
4. 地域社会のリーダーであるかどうか
5. 子どもの世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、または同じ理由の為仕事をしたことが無い人であるかどうか（これにより女性の主婦も入会OK）

これら基本的な事以外に①善良な成人であり、地域社会で評判の良い人かどうか ②例会にきちんと出席できるか否か ③心身ともに健康で社交性に欠けないかどうか、などを本人と面談の上、確認させて頂きます。そしてロータリーを自己鍛錬の場として活動し、模範となるロータリアンに近づく可能性がある、将来性のある若手の人も選考する事が、クラブの活性化のためにも必要だと考えます。

また、現在4名の女性会員がおりますが、あらゆる経営の分野で活躍する女性が増えつつある現在、女性会員がさらに推薦されることをお願い致します。

◆クラブ会報委員会 委員長 長井 章



皆様こんにちは。

今年度クラブ会報委員会委員長を仰せつかりました長井です。一年よろしくお願ひ致します。

今年度のメンバーは、副委員長には江森さん、委員には青柳さん、角田さん、中野さん、雨宮さんというメンバーです。委員の皆様、並びに事務局の田中さんの最大限のご協力を頂きまして、紙面をまとめていく所存であります。

また、会員のトピックや新会員の仕事の紹介など、他クラブに向けた情報発信も幅広く掲載していく所存であります。会員の皆様からの幅広いご協力を頂きたく、お願い申し上げます。

挨拶としましては、あまり内容がありませんが、自分の挨拶の文字数があまり少ないと紙面への影響が少なくて済むので量増しを企てております。また、写真もなるべく重複しない、飽きのこない物を掲載するように心掛けます。

会員の皆様に投稿のお願いをした節には、快く期限までに提出をして頂きますよう、切にお願い申し上げまして、私の新年度の挨拶とさせて頂きます。

◆親睦活動委員会 委員長 岡部雄一郎



今年度、矢野会長の下「シンプル&ベスト、そして奉仕」のクラブテーマに基づき、親睦活動委員会を委員会の皆様が、親睦と結束力を十分に發揮出来る様に準備していき、より良い活動推進が計れる様、精力的に活動して参りたいと思います。

新会員の入会にあたり、クラブに溶け込めるよう援助する会員を1名指名させて頂きます。（クラブ細則第13条第6節）

今年度の活動としましては、

1. 例会の受付はクラブの顔です。訪問者やゲスト・ビジターの方々が、例会で快適に過ごせるよう応対に努めます。前年度の受付当番制を継承しておもてなしに努め、受付には当番以外の方が待機されないように配慮し、出席される皆様は受付以外の場所で待機して頂きたいと思います。
また、例会の運営は、S A Aと連携してまいりたいと思います。

2. 10月の神奈川区民まつりでは、社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会と連携してチャリティー活動を行います。

3. 家族会は、12月23日（土）の年忘れ家族会、翌年の春の家族会では、日頃ご家族の理解の基に存在するロータリー活動の御礼と感謝を込め、少しでも楽しんで頂ける内容を立案し、計画して参りたいと思います。

委員会の皆様はじめ会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆雑誌委員会 委員長 中野 真理



今年度、矢野会長が示された「シンプル & ベスト、そして奉仕」というテーマに沿うべく、副委員長には山本芳弘会員、委員には、鴻義久会員、小山市康会員、森永健会員という大変素晴らしいメンバーの方々を擁して、一年間執行して参りたいと思います。

雑誌委員会の使命は何より「ロータリーの友」の購読の勧めですから、今年度も記事紹介等をさせていただきたいと考えております。また、「ロータリーの友」への投稿も積極的に検討したいと思っておりますので、今年一年間、何卒、会員皆様のご指導ご協力をお願い致します。

◆会員増強委員会 委員長 佐藤 勝彦



今年度の増強活動に於いてですが、今年2月に開催されました地区研修、今年7月10日にソシアで開催されました増強セミナーに矢野会長と共に出席してきた中で、若い方々の会員数が純増しているクラブの事例紹介がいくつかありました。

特徴としては、若い経営者などの特性・多様性をつかんだ上でクラブ運営の在り方に変革を興しているクラブが思った以上に多いなという感想を抱きました。

一例を挙げますと、

1. オンライン例会を行っているクラブ
2. 例会の会数を減らしたり、又は減らさないまでも月に何回かは夜、または早朝例会に変えたり
3. 会員の種類を新設して（法人会員、家族会員、準会員、賛助会員など）
それに基づいて④、入会金、月会費などにも金額に弾力性を設けたり、⑤、免除したり
4. 増強ノートというのを作成して、情報を共有して、入会候補者を組織的にアプローチして1年で終わらせず、次年度以降ノートを引き継ぐ
(情報委員会を新設し、3カ月に1度委員会を開き)
(5~6名 会長、幹事、増強委員長、会長経験者)
(25年4月~29年5月) 41名の候補者リストから10名入会者・・・25%確率 (川崎中原ロータリークラブ)

一例ではありますが、変えるべき所、変えてはならない部分が有り、賛否両論色々有るかと思います。やるやらないも含め、委員会単独で決める事ではありません。ただ、世の中も色々な変革、イノベーションが起きている中、クラブ運営も会員それぞれに合った参加体系がとれる「柔軟性、多様性」を持たせる仕組みを作ることにより、老若男女問わず、幅広い層の方々に入会を促す機会が増えるのではないかと考えています。

また、これまでに行ってきたアナログ的な人海戦術に加え、今後は時代に沿ったデジタルな手法（H P、S N S、F B、インスタ）なども取り込んでいく事も、中長期的に検討すべきと考えています。これらの実現を一步ずつ推進していく上で、その結果、会員増強に繋げるべく、皆様のご協力、ご支援の程、宜しくお願ひ致します。



次回〈8月4日〉の予定

イニシエーションスピーチ

大久保由美子 会員